

鯖江市議会報



第234号

令和2年8月25日発行

今号は、7月臨時会、6月定例会の内容を掲載しており、発行時の状況と一致しない場合があります。

- 【特集】全議員の期末手当と政務活動費を削減 … 2
- 【特集】新議長等を選任 …………… 2
- 表紙写真の募集 …………… 14



撮影場所：丹南高校
写真提供：徳橋夢花 さん



特集

全議員の期末手当と政務活動費を削減

5月27日の本会議にて、期末手当と政務活動費を削減する議案を全会一致で可決し、これらの予算を新型コロナウイルス感染症対策に活用するよう、市に要望しました。

6月期末手当
20% (336万円) 削減

政務活動費
50% (600万円) 削減



本会議場で起立し、全会一致で削減議案を可決する議員

特集

議長・副議長、監査委員等を選任

新議長



帰山 明朗 議員

【略歴】

平成19年7月初当選。
副議長、教育民生委員長、議会運営委員長、広報委員長などを歴任。
4期 本町2丁目

先般の臨時会におきまして、栄誉ある鯖江市議会40代の議長にご選任を賜りました。大変、光栄に感じるとともに、その責任の重さに改めて身の引き締まる思いです。

喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策、それら以外にも山積する本市のさまざまな重要課題にしっかりと対応し、住民福祉の向上、市民の皆さまの健康と命、暮らしを守るため、行政との両輪でしっかりと取り組んでまいります。

新副議長



石川 修 議員

【略歴】

平成19年7月初当選。
教育民生委員長、産業建設副委員長、公共施設管理研究委員長などを歴任。
4期 石田上町

新議会選出監査委員



水津 達夫 議員

【略歴】

平成11年7月初当選。
議長、副議長、総務委員長、議会運営委員長、決算特別委員長などを歴任。
6期 屋形町

第424回 6月定例会

【会 期】 5月27日～6月17日(22日間)

【議決内容】 ・市提出議案15件を可決 ・市会案2件を可決
・人事案件18件に同意

ポイント!

可決
承認

『新型コロナウイルスから市民の生活を守る』

【議案第35号】 鯖江市長等の給与および旅費等に関する条例の特例条例の制定について

【議案第46号】 専決処分の承認を求めることについて(令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第1号))

【議案第55号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第4号)

市長・副市長・教育長の期末手当を削減(p4)

農産物直売コーナーへの出荷助成(p5)

「さばえでおトク券」の発行(p5)

非常用電源を72時間確保する(p4)

水道基本料金を免除する(p5)

コロナ影響下の家賃支援(p6)

可決

『女性が輝くまちを目指して』

【議案第36号】さばえSDGs推進センター設置および管理に関する条例の制定について(p4)

めがね会館内にSDGs推進センターを設置し、世界の女性活躍を推進する。

可決

『休校中の学びを提供する』

【議案第32号】令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第3号) (p6)

インターネットを活用した 家庭学習環境の充実を図る。

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会および北信越市議会議長会において、在職20年以上、市政の発展に尽くされた功績により、次の議員が表彰を受けられ、また、6月定例会において、同功績により、牧野市長より感謝状が贈呈されました。



末本 幸夫 議員



水津 達夫 議員

議案第36号 さばえSDGs推進センター設置および管理に関する条例の制定について

SDGs目標年次の10年後は？

問 SDGsの目標年次は2030年であり、その間、この施設は、福井県眼鏡協会から無償貸与される。10年後、このセンターは継続か、廃止か。

答 2030年の目標年次終了後のことは、今の時点では明らかではない。当面は、SDGsの理念のもとで持続可能な「めがねのまちさばえ」のまちづくりを進めていきたい。また、センターの賃貸借契約期間は10年間であるが、その後は、双方の協議により延長する方向で考えている。



「さばえSDGs推進センター」をめがね会館の9階に設置



議案第35号 鯖江市長等の給与および旅費等に関する条例の特例条例の制定について

期末手当減額分を新型コロナウイルス感染症対策に活用？

答 市長・副市長・教育長の6月の期末手当を市長は2割、副市長と教育長は1割を削減する。今後、新型コロナウイルス対策を考えていく中で、今回の削減分57万8千円余を組み入れて、市民に寄り添うような新しい施策を考えている。

議案第54号 鯖江市税条例の一部改正について【専決処分】

地方税の徴収猶予とは？

問 今回の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、1年間、地方税の徴収猶予を行うとのことであるが1年後には、全額納税しなければならない制度。1年後の納税方法はどうか。

答 徴収猶予後の納税については、納期限が到来する数ヵ月前から納税相談を行い、分割納付など納税者に寄り添った対応を行っていきたい。

議案第46号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第1号)【専決処分】

配備した非常用発電機の燃料は？

問 新型コロナウイルス感染拡大時における避難所開設に必要なものとして、非常用発電機を各地区公民館へ配備したとのことだが、その仕様は。

答 非常時において、電源を72時間確保する必要があり、今まではガソリンを燃料とした発電機であったが、今回は、ガスを燃料としたものを追加配備した。



非常用発電機



議案第47号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第2号)【専決処分】

コロナ対策の給付金は、市民の手元に届いているのか？

問 新型コロナウイルスの影響で、収入が激減する事業者も多い中、県や市の各種給付金の申請をしていない事業者もいるようだが、その原因は。

答 事業そのものをご存じないということと、給付金の種類が非常に多いこと、さらに、その手続きが煩雑であることが考えられる。

問 自らが対象となるか分からない人もいる。期限に間に合わなかったために、給付金を受けられないといったことの無いよう、周知を徹底してもらいたい。

答 経営が苦しい中、事業を知らずに申請できない、というようなことが無いよう、広報さばえなどに限らず、マスコミや、各業界団体にも協力を仰ぎつつ、周知していきたい。



給付金の申請、忘れずに

議案第55号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第4号)

野菜農家への支援は？

問 飲食店、学校給食等の休止による、野菜の販売機会減少に対し、農産物直売コーナーへの出荷助成として、100万円を増額補正することだが、「コープさばえ」「道の駅 西山公園」への出荷のみを対象としており、他の直売所に出荷する生産者の方々には不公平ではないか。

答 規模の小さな地域の直売所は営業日が限られている。限定した特産野菜への出荷助成であり、「コープさばえ」と「道の駅 西山公園」の直売コーナーは毎日オープンしており、安定した販売が見込めるため、生産者の意欲にもつながり、不公平にはならないと考えている。



地元産の野菜を食べよう！

議案第47号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第2号)【専決処分】

水道料金からのコロナ対策とは？

問 鯖江市独自の新型コロナウイルス対策の一環として、全ての上水道契約者を対象に、今年の7月から12月まで、基本料金を免除することのことだが、なぜ上水道なのか。

答 水道は、市民生活に絶対に欠かせないものであることから、上水道料金を減額対象とした。

契約内容にもよるが、およそ97%の契約者が、6カ月間で5,000円弱の減額となる。

上水道の基本使用料金の免除は、市民に均等に恩恵が行き渡り、新型コロナウイルス対策として有効であると考えている。



水は市民生活に欠かせない

議案第55号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第4号)

「さばえでおトク券」市民にとって魅力的か？

問 地元での消費喚起と、地域内での経済循環を目的に、プレミアム付き商品券「さばえでおトク券」を発行するとともに、「スタンプラリー」を実施する。その費用として、1,820万円を増額補正することのことだが、商品券のプレミアム率20%は、購入者にとって魅力的か。

答 5年前のプレミアム率30%の商品券は、かなりの売れ行きだった。需要はあると判断している。また、5年前は、スーパー、ドラッグストアなどに利用が集中しがちであったが、今回は、このような業態の店舗や、1,000㎡以上の大規模店舗は対象外としている。

地元の小規模店舗の支援に重点を置き、消費を促すことを念頭に準備をしてきており、事業者のためになると考えている。市内事業者を応援するためにも、ぜひ実施したい。



スタンプラリーは、商品券を使わなくても参加可能です！

議案第32号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第3号)

ITを活用した家庭学習とは？

問 タブレット端末6,600台を整備し、新型コロナウイルスや災害発生に伴う臨時休校等に対応する家庭学習環境の充実を図るとのことだが、通信環境のない家庭に対する支援は。

答 機器や通信費を市が負担することで対応したい。漏れのないよう、各家庭に聞き取り調査し、必要に応じた柔軟な対応をしていきたい。

問 「ITのまちさばえ」として、今後も引き続き学校のIT化を推進し、さらには市全体がこうした構想を実現できるまちにならないか

らない。

国が示す情報化の施策を取り入れ、環境整備を推し進めるべきと考えるがどうか。

答 遠隔学習は、現在は目新しいことのように思えるが、数年先にはスタンダードな学習の取組になるものと思っている。各分野での環境整備が進むことは、教育の視点から見ても重要であり、庁内の議論の中でも発信していきたい。



臨時休校中にオンライン授業で対応

議案第47号 令和2年度

鯖江市一般会計補正予算(第2号)【専決処分】

学校再開後の子どもたちへの支援は？

問 学校再開に伴い、児童・生徒の学習支援や心のケアの支援体制を強化するため、市内小中学校に元教員を配置することのことだが、具体的な取組内容は。

答 運用は各学校の実情に応じて任せているが、例えば、学習の遅れを感じている子に個別で学習支援をしたり、悩みや不安を抱えている子に心のケア相談活動を行ったりしている。

学校からは、児童・生徒に関わるスタッフが増え、非常に喜ばしいとの声を聞いている。

問 学校再開後の子どもたちの様子は。

答 当初は心配していたが、おおむね元気よく登校している。児童・生徒が休んだ場合はすぐに電話連絡し、状況によっては担任が家庭訪問するなど、早めにフォローできる体制をとっている。



教育環境の充実

議案第47号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第2号)【専決処分】

コロナ影響下の家賃支援は？

問 新型コロナウイルスの影響により住居を失うおそれのある方に、月額3万円を支給するものとのことだが、15件の見込みに対し、相談件数139件、支給決定6件。支給決定が少ないのではないかと。

市の支給基準が厳しすぎはしないか。あるいは、全国一定の基準があるのであれば、対象者数をある程度事前に把握できたのではないかと。

答 国の基準により平成27年から実施している事業で、新型コロナウイルス対策として基準が緩和され、支給対象を拡大したため、専決補正を行った。今年に入るまで申請者がなく、対象となる方の見込みは困難だったが、今回の6件のほか、今後も申請が増えてくるものと考えている。

問 担当課と連携し、例えば、市営住宅の空き室を無償あっせんするなどし、支援を図れないか。

答 無償あっせんは行っていないが、担当課と連携し、入居者の家賃減額に、この給付金の利用を促すことで、市民の生活を支援していきたい。



公共交通ネットワーク構築・まちづくり推進特別委員会

昨年9月から重ねてきた会議と行政視察を経て、交通ネットワークの構築を通じた鯖江市のまちづくりについて検討してきました。その取組をご報告します。

特急の存続に向けて

3月定例会に「特急サンダーバード、しらさぎ存続のための協議を県に求める陳情」が提出され、その審査を行いました。

その結果、フリーゲージトレインの導入断念も明らかになり、関西・中京圏との交流人口の多い鯖江市にとって、特急の廃止による影響は計り知れないとして、国・県に、右の趣旨の意見書を提出しました。

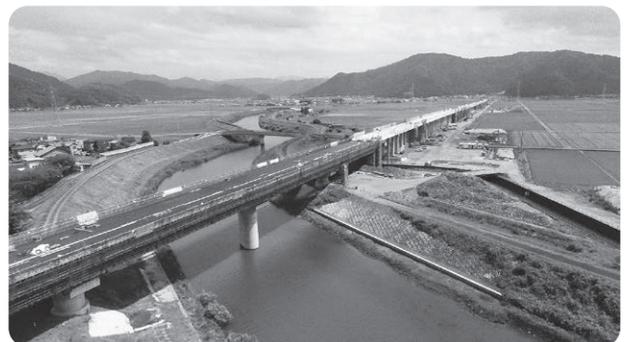
「サンダーバード」については、国の責任において、関西圏への利便性を確保するため、その必要な財源措置も含めて、福井駅まで特急を引き続き運行させること。

「しらさぎ」については、中京圏との利便性を確保するため、福井駅を乗換え拠点と位置づけ引き続き運行させること。

新駅名「越前鯖江駅」の提案

5月15日に新幹線新駅の候補名選定委員会が立ち上がったことを受け、「越前鯖江駅」の名称を鯖江市、区長会、経済界の皆様と共に要望しました。

選考委員会では、「越前鯖江駅」は候補に残らず、大変残念ではありましたが、鯖江市の経済活性化が期待されることには変わりなく、今後とも、委員会として努めてまいります。



建設中の北陸新幹線高架橋（吉谷町地係）



議会等改革推進特別委員会

政務活動費の収支報告をホームページに掲載します。

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、会派に対し、会派所属議員数に月額5万円を乗じて得た額が交付されます。

なお、年度が終了した時点で、使用しなかった額は市へ返還します。

今回掲載する収支報告は、昨年7月の選挙後の令和元年8月から令和2年3月までのもので、会派ごとの費目（「調査研究費」・「資料購入費」など）の収支です。



ここが聞きたい!

一般質問



一般質問の詳細は、YouTubeでも
ご覧いただけます。



今定例会では、新型コロナウイルス感染予防のため、
人数を7人に、時間を30分に制限して、一般質問を実施しました。

7人の議員が一般質問を行いました。

P8	石川 修 議員 1 鯖江市長選挙について 2 新型コロナウイルス感染症について ほか	P10	江端 一高 議員 1 新型コロナウイルス感染症対策について
	帰山 明朗 議員 1 新型コロナウイルス感染症対策について		山本 敏雄 議員 1 市職員のメンタルヘルスケアについて 2 特別職の6月期末手当削減と一般職員への対応は ほか
P9	奥村 義則 議員 1 新型コロナウイルス対策について 2 SDGs 推進について		菅原 義信 議員 1 鯖江市として今般の「コロナ禍」を どう教訓としていくのか
	林下 豊彦 議員 1 コロナウイルス感染症対策について		

一般質問とは…

市のさまざまな課題等について、
議員が市長や理事者に考えを
聞くものです。

議員は、政策提言も含めて
質問することができ、内容は自由です。



市民創世会
石川 修 議員

今回は新型コロナウイルス対応議会として、質問者の人数制限が
実施された為、会派の代表者として一般質問いたしました。

【質問要旨】

- ①鯖江市長選挙について
- ②新型コロナウイルス感染症における経済
対策について
 - ・プレミアム商品券発行について
 - ・眼鏡業界支援策について
 - ・来春の求人について
- ③北陸新幹線について
 - ・特急存続問題について
 - ・自治体間連携について

※詳しくは鯖江市議会のホームページにて
ご覧いただけます。



鯖江市のまちづくりは



市政同志会
帰山 明朗 議員

避難所でのコロナ対策

問 新型コロナウイルスに備えた避難所運営の現状と課題は。

答 避難所に大人数が集まり過ぎないように、体育館だけでなく会議室や教室等、施設内の部屋を最大限活用することを想定している。

また妊婦・高齢者・障がい者など要配慮者が安全安心に避難生活を過ごせるよう、市内ホテル業組合と施設の提供に関する協定を締結し、個室確保に取り組んだ。

課題としては、分散避難のための多くの避難所確保と医療スタッフが少ない中での避難者のスクリーニングの難しさがある。

今後は、市内ホテルとの協定を広げるとともに、安全な場所にある駐車場での車中泊も避難方法として検討したい。また、災害の種類によっては、安全な近くの親戚や知人宅への避難も選択肢に入れることなど、新たな避難方法と呼びかけたい。



6/22 避難所開設・運営実施訓練の様子



公明党
奥村 義則 議員

SDGs推進のチャンス

問 行政、企業、全ての団体、個人においても新型コロナウイルス問題により価値観の変化が生じている。この時をSDGs推進の大きなチャンスと捉えるべきと思うが、所見は。

答市長 コロナウイルスの世界的蔓延によりSDGsに掲げられている基準や概念が覆され、新しい価値観の下での持続可能な社会構築が求められている。同時にテレワークやテイクアウト、電子決済など新しい生活様式が可視化され、Society5.0の必要性が現実となっている。このような変化をSDGs推進の好機と捉え、産学官民の連携で経済、

社会、環境の3側面の好循環、相乗効果を生み出す新しいニーズを掘り起こすことで、地域の中で停滞している様々なものを循環させるきっかけになるものと思っている。



SDGsは世界共通の目標

そのほかの質問

○新型コロナウイルス対策について



清風会
林下 豊彦 議員

市の今後のコロナ対策は？

問 コロナウイルスの影響により経済界には多大な影響がある。鯖江の基幹産業が再起不能に陥る前に何か手だてが必要かと思うが、市長の考えは。

答市長 鯖江市内で、いわゆる仕入展みたいなものやってほしいというような要望がある。前向きにいろいろと検討していかなければならない。

問 子育て世代のうち、特にひとり親家庭に対する経済的な支援はないのか。

答 国において、ひとり親世帯臨時特別給付金が予算計上されており、詳細が示され

次第、速やかに支給していきたい。

問 中止になったイベントや行事等の予算の執行停止や不用額が多く発生しているが、これらの予算の今後の執行予定などについては、具体的にどのように考えているのか。

答 コロナ対策に必要な財源を確保するため、関係する団体等の皆様と協議しながら今年度事業の見直しを進めている。国の交付金や不用予算なども活用しながら、新たな市民生活や経済界への支援等に迅速に対応していきたい。



市政同志会
江端 一高 議員

幼保教育現場の感染症対策は

答 国の感染症対策ガイドラインに従い、手洗い、遊具の消毒など基本的な感染症対策を徹底するほか、園行事の縮小、食事中的飛沫感染予防対策などを行う。また保護者の皆様にも感染予防の協力依頼等を行いながら、安全で安心を与えられるような運営に努めていきたい。



コロナ対策は手洗いから

小中学校の感染症対策は

答 三密を回避しながら学校における新しい生活様式の定着を進める。夏季休業、行事の見直し、教育課程の工夫などと共に、ICTの環境整備と活用体制の構築の必要性を強く認識している。保護者へのアンケートを実施し、これからの学習指導、学校生活、運営にいかしていきたい。

新しいまちづくりは

答 市民活動や地域活動の再開について工夫を凝らして後押ししたい。今後、自宅や職場で行政手続きができるオンライン申請の整備を推進し、より豊かな市民サービスの向上に努めたい。



市民創世会
山本 敏雄 議員

職員の公務意欲向上のために

問 コロナ禍による職員の疲労蓄積やストレス症候等のケアは。

答 職員の2班勤務体制や、執務室の分離を行うことで、感染拡大防止の対応をとっている。健康管理においては、疲労度の自己診断や精神科医との面談のほか、産業医面談を通して職員の健康管理に留意するよう指導している。

問 特別職の期末手当削減に至る経緯と目的は。一般職員の削減は。

答 市民と共にこの難局を乗り越え、市民の安全安心につながる思いで特別職に限

り削減を図った。一般職員については、特別給付金の事務や、窓口業務などもあり、感謝のほかはない。期末手当削減の考えは一切無い。

意見 非常事態の中、質の高い公共サービス提供を市民たちは望んでいる。苦難を乗り越えるために職員たちのモチベーションを高めていくことが重要。



非常事態に立ち向かう職員のケアを

そのほかの質問

○社会福祉協議会運営について

コロナ禍への対応は大丈夫なのか

問 諸外国と比べて日本の感染状況が低い水準で推移しているのは、国民皆保険制度などの社会保障制度の存在が大きく影響していると思う。しかし、そのセーフティネットの綻びが近年大きくなっている。国民健康保険、生活保護、就学援助等の制度でこの緊急事態を受けて、こういった対策が立てられているのか。また、この時機に大規模災害が起こった場合、現在の市役所400人体制で対応できるのか。

答 国保に関しては、コロナ禍で20%以上の収入減となった方へは納税猶予、感染された方へは減額、免除の措置がとられる。

生保に関しては一定の要件緩和の措置がとられることになった。また家賃補助の住宅確保給付金への相談は5月だけで139件あった。就学援助は通常、前年所得判定であったが、直近3か月の収入を勘案し対応することになった。

答 市長 危機管理部門の職員が不足しているとの認識は持っている。子育て、高齢者福祉に加えて、その部門の人員増強は考えていきたい。



日本共産党
菅原 義信 議員

第425回臨時会

【会 期】 7月15日(1日間)

総務委員会

県外への貸切バス利用促進は？

(貸切バス利用促進支援補助金)

説明 市民グループや市内企業が県外への移動に際し、市内バス事業者の貸切バスを利用する場合、20万円を限度にバス借上料金の2分の1を助成するもの。



問 バスを利用した乗客の中で、新型コロナウイルス感染者が発生した場合において、その対応にかかる経費についても補助を行い、感染症対策の強化を図ることで、利用促進にもつながると考えるが。

答 今後も、バス事業者との協議の場は設けていく予定であり、その中で情報交換を行い、対応できるものについては、対応していきたいと考えている。

産業建設委員会

越前漆器の活性化策は？

(越前漆器購入緊急支援補助金)

説明 ホテル、旅館、飲食店、問屋を対象に、越前漆器の購入費、もしくは修理費の一部を助成することで、新型コロナウイルス感染症の影響で売り上げが減少する漆器産業の活性化を図る。

問 産地内には卸売業者だけではなく、作り手の職人もおられる。この事業は、卸売業者の在庫処分に終わらず、そういった産地の隅々まで経済効果がいきわたる事業か。

答 漆器組合の販売部から、卸売業者が新しい商品を購入し、その代金を支払った費用が補助対象となる。

卸売業者が所有する在庫を、そのまま百貨店等に卸しても、補助金の対象とはならないため、在庫処分に終わるといえることはないと考えている。



教育民生委員会

医療・福祉施設特別給付金は定額？

問 コロナ感染者を受け入れた病院は患者が減り、経営が大変だと聞くが、受け入れがなかった病院より給付額を高くしないのか。

答 感染者を受け入れた病院には、受入状況に応じ、国から慰労金が支給される。今回は市独自の事業であり、一日も休まず医療サービスを提供いただいた方々への感謝と、今後も事業継続をお願いしたいとの思いから支給するものであるため、給付額は一律とした。

遠足・修学旅行で利用するバスの費用について

問 新型コロナウイルス感染症対策として、遠足や修学旅行で利用するバスの台数を増やしたり、車種を大型化するための予算措置を行っているが、遠足等を今秋実施する方針なのか。

答 学校長も悩んでいるが、児童・生徒は大変楽しみにしている。各学校との個別相談や、保護者との十分な協議を行いながら、実施に向けて慎重に準備を進めている。

議案と結果

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
------	----	-------	------

◆6月定例会 【5月27日提出・同日議決】

議案第35号	鯖江市長等の給与および旅費等に関する条例の特例条例の制定について	総務	可決
市会案第3号	鯖江市議会の議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の特例条例の制定について	—	可決
市会案第4号	鯖江市議会政務活動費の交付に関する条例の特例条例の制定について	—	可決

【5月27日提出・6月17日議決】

議案第32号	令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第3号)	総務・産建・教民	可決
議案第33号	令和2年度鯖江市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	教育民生	可決
議案第34号	令和2年度鯖江市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	教育民生	可決
議案第36号	さばえSDGs推進センター設置および管理に関する条例の制定について	総務	可決
議案第37号	鯖江市印鑑条例および鯖江市手数料徴収条例の一部改正について	総務	可決
議案第38号	鯖江市税条例の一部改正について	総務	可決
議案第39号	鯖江市税条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第40号	鯖江市介護保険条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第41号	鯖江市国民健康保険条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第42号	鯖江市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第43号	鯖江市三六武道館設置および管理に関する条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第44号	市道路線の認定について	産業建設	可決
議案第45号	文化の館空調設備改修工事請負契約の締結について	教育民生	可決
議案第46号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第1号))	総務・産建・教民	承認
議案第47号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第2号))	総務・産建・教民	承認
議案第48号	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度鯖江市一般会計補正予算(第6号))	総務・教民	承認
議案第49号	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度鯖江市一般会計補正予算(第7号))	総務・産建・教民	承認
議案第50号	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度鯖江市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号))	教育民生	承認
議案第51号	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度鯖江市介護保険事業特別会計補正予算(第4号))	教育民生	承認
議案第52号	専決処分の承認を求めることについて(鯖江市税条例等の一部改正について)	総務	承認
議案第53号	専決処分の承認を求めることについて(鯖江市税条例の一部改正について)	教育民生	承認
議案第54号	専決処分の承認を求めることについて(鯖江市税条例の一部改正について)	総務	承認

【6月17日提出・同日議決】

議案第55号	令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第4号)	総務・産建	可決
議案第56号 ↳ 議案第73号	鯖江市農業委員会委員の任命について	—	同意

◆7月臨時会 【7月15日提出・同日議決】

議案第74号	令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第5号)	総務・産建・教民	可決
議案第75号	鯖江市監査委員の選任について	—	同意

賛 否

※○…賛成、×…反対、欠…欠席 をあらわします。

	林 下 豊 彦	江 端 一 高	大 門 嘉 和	空 美 英	山 本 敏 雄	佐 々 木 一 弥	福 原 敏 弘	帰 山 明 朗	佐 々 木 勝 久	奥 村 義 則	石 川 修	林 太 樹	遠 藤 隆	木 村 愛 子	平 岡 忠 昭	丹 尾 廣 樹	末 本 幸 夫	水 津 達 夫	玉 邑 哲 雄	菅 原 義 信	議員名 議案
--	------------------	------------------	------------------	-------------	------------------	-----------------------	------------------	------------------	-----------------------	------------------	-------------	-------------	-------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	---------------

◆6月定例会 【5月27日提出・同日議決】

	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第35号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市会案第3号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市会案第4号

【5月27日提出・6月17日議決】

	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第32号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第33号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第34号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第36号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第37号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第38号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第39号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第40号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第41号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第42号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第43号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第44号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第45号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第46号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第47号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第48号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第49号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第50号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第51号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第52号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第53号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第54号

【6月17日提出・同日議決】

	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第55号
	—																				議案第56号 ↳ 議案第73号	

◆7月臨時会 【7月15日提出・同日議決】

	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第74号
	—																				議案第75号	

※水津議長は採決に加わっていません。

【次回】 第426回 9月定例会日程(予定)

新型コロナウイルス感染症予防のため、間隔をあけてお座りいただきますので、通常の5分の1の席数(11席)しか用意できません。入室をお断りする場合がありますので、ご了承ください。

また、入室の際はマスクを着用していただき、発熱等体調不良の場合は、傍聴をご遠慮ください。

日付	会期日程	CATV放送予定
8月19日(水)	10時 本会議(提案理由説明、採決)	生放送
20日(木)		18時 再放送(8/19本会議分)
31日(月)	10時 本会議(質疑、一般質問)	生放送
9月 1日(火)	10時 本会議(一般質問)	生放送
2日(水)	10時 本会議(一般質問)	生放送
3日(木)	9時30分 常任委員会	18時 再放送(8/31本会議分)
4日(金)	9時30分 常任委員会	18時 再放送(9/1本会議分)
7日(月)		18時 再放送(9/2本会議分)
8日(火)	10時 特別委員会	—
11日(金)	10時 本会議(委員長報告、採決)	生放送
17日(木)		18時 再放送(9/11本会議分)

※ 進行状況により時間の変更が生じる場合があります。

※ 委員会のCATV放送はありません。

あなたの写真で表紙をかざってみませんか！

あなたの写真が表紙になります！人物、風景、行事など、どんなものでもかまいません。鯖江市内で撮影された素敵な写真をご応募ください！



今回の応募作品の一部



永田 司さん



坂本 真鈴さん



応募する写真

鯖江市内で撮影された人物・風景・行事などの写真

応募方法

住所・氏名・電話番号・写真の撮影場所・撮影日時をご記入のうえ、議会事務局へEメールか、郵送、またはご持参ください。

次号の応募締切

11月2日(月)

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業が中止、自粛により『新しい生活様式』が始まっています。

我が家も孫が、今年からピカピカの小学一年生で卒園式と入学式を楽しみにしていたのですが、縮小での挙行となり少し寂しそうな様子をうかがうと可哀そうでした。

六月から学校が始まりましたが、これもまた『新しい学校生活』となっています。新しい生活様式の中、毎朝、孫の『いってきます』の大きな声に元気をもらっているジジがいます。

皆さん、最後のページまでご覧いただき、誠にありがとうございました。自己管理・手指消毒・飛沫防止・三密回避でコロナ予防を!!

広報委員 佐々木 一弥

発行：鯖江市議会 ☎ 53-2249
E-Mail
SC-Gikai@city.sabae.lg.jp

編集：広報委員会

委員長 遠藤 隆
副委員長 林下 豊彦
委員 石川 修
委員 佐々木 一弥
委員 空 美英
委員 江端 一高